

鬼は外！福は内！



何撮ってんだ！



2月3日 平日の午後のひととき、赤鬼と青鬼が2人(?)現れました。毎年やって来るので、利用者様に事前準備として新聞紙を丸めて「鬼退治用の豆」をたくさん作って頂きました。1人50個ほどの球数があったと思います。



皆様鬼に対して優しく玉を投げ、鬼を退治した後は記念撮影などをしてかなりフレンドリーな雰囲気になりましたが、皆様楽しんで頂き、厄払いになったように思います。

通所スタッフ

節分のうんちく

節分とは本来、「季節を分ける」つまりは「季節の変わり目」のことを意味しています。季節が変わる「節目」を指し、「立春、立夏、立秋、立冬」とそれぞれの前日を指すもので、1年に4回あったのです。そのなかでも、厳しい冬の季節を乗り越えた後の「立春」は1年の始まりとして特に尊ばれ、旧暦で年が改まる重要日にあっていたため、次第に「節分」といえば「立春」の前日のみを指すようになっていき、現在では、「節分」といえば立春(毎年2月4日ごろ)の前日である2月3日(年によって前後します)のみを意味するようになりました。

総師長室だより

総師長職を拝命して一年が過ぎ、毎日起こる出来事に日々奮闘しています。初期に立てた目標の達成、評価を経て、次年度に向けての課題が見えてきました。今の毎日を次年度の基盤づくりに繋げないといけません。

今年の成果は、来年度に向け継続することに努力し、反省点をしっかり見極め、問題を課題と捉え、解決するために努力していきたいと思えます。

この四半期、自信と責任を持って、スタッフひとり一人が胸張って言えるよう、全員が一丸となって進める仕組み作りを、主任・リーダーの大きな力を借り、一緒に準備していきます。

総師長 保坂 はつの

部署紹介

今月は管理・事務部門です



事務長 池田智洋
総師長 保坂はつの
師長 渡辺さゆり

事務課係長 渡邊誠
リーダー 佐藤円
菊間美加

介護補助 鈴木伸治
高久彩
土屋美樹

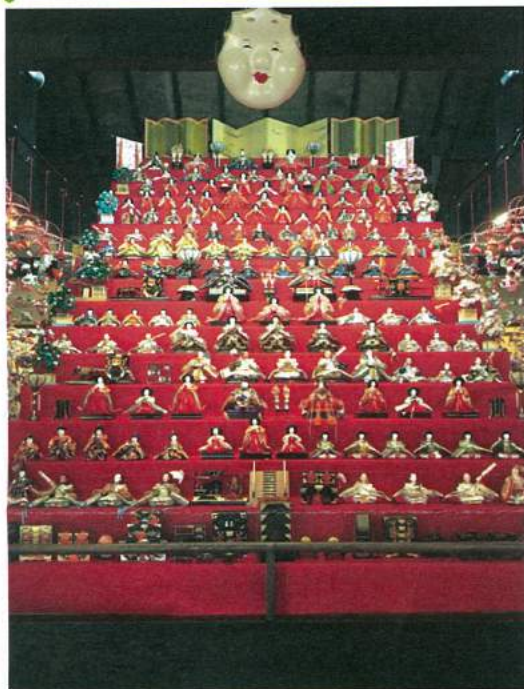
支援相談員主任 吉田昌子
リーダー 清水美穂
田口大介
小林永

事務課では、利用者様の情報管理や施設運営全般の業務に携わっています。より良い生活を送っていただけるよう、皆様からのご意見ご要望をお待ちしております。それを基により良い施設づくりに取り組んでいきたいと思っております。

支援相談員は現在4名体制で勤務しており、主に入所・通所・ショートステイについてのご相談とお手続きを承っております。施設の窓口として、利用者様とご家族様の架け橋となれるよう頑張っております。お気づきの点などございましたら、いつでも遠慮なく相談員にお声かけください。

伊豆散歩 ~稲取温泉~

雛のつるし飾り 発祥の地



稲取の温泉場に通じる道に整備された公園があります。ここ数年観光名所のひとつとなった「雛のつるし飾り」がここ雛の館に展示されています。入館するため300円の入館料を払い入ると、まず目に飛び込むのが巨大なひな壇飾りです。16~17段もあるでしょうか、「わっ、すごい!!」と声が出ます。順路に沿って見学すると、いろいろな形の人形(?)がかわいらしく飾ってあります。親から子へ、子から孫へと伝えられた飾りの形には、ひとつひとつに意味があるそうです。ぜひ行ってみてください。

伊豆の散歩人

つるし飾りの歴史

雛のつるし飾りの風習は、江戸時代後期の頃が発端の「稲取独自の伝統の飾りもの」でその起源は定かではありませんが、明治生まれのおばあさんが子どもの頃からつるし飾りがあったと言いますから、その歴史はゆうに百年以上のものと思われます。子や孫の成長を願うやさしい暖かい心を込めた稲取独自の風習で、女の子のすこやかな成長を願って手作りされ、意味や決まり事を守りながらこの町独自の和裁細工として現在まで受け継がれてきました。



お正月遊び 通所

1月14日(火) 新春を意識した福笑いとおしるこの提供というレクリエーションを行いました。福笑いは通所主任とリーダーのイケメンふたりの顔写真を利用して作成しました。なじみのふたりの職員の顔が福笑いとして並ぶと、利用者様から喜びの声があがりました。

2つのチームに分かれて対抗戦を行うと、利用者様は声を出し合いながら皆で協力し、参加されていました。各チームごとに盛り上がり、笑いの絶えないゲームとなりました。

また、おやつとしておしるこを提供させていただきました。お餅の代わりにさくら麩を添えて、雰囲気味わっていただきました。さくら麩はお好みでおしるこの中に入れてたり、そのまま食べたりと様々でした。「甘くて美味しい」「さくら麩が久しぶり」との声が聞かれていました。この日はお正月らしいレクリエーションを実施できたように思いました。

介護職員 土屋 いづみ



元旦の午前中
各フロアに

甘酒のサービス 「今年も健やかに過ごしてください」



お正月の朝食はもちろん

おせちで

お正月遊び 4階

4階では、1月をお正月遊びの月として、ちょっとした時間になつかしい遊びを体験していただきました。

[福笑い] ご自分の作った福笑いの顔を見て、にこにこ顔になり、

[だるま落とし] うまくいった時もやっぱり、にこにこ顔になっていました。

昔なつかしい遊びを通して、お正月のひとときを楽しく過ごすことができました。

4階スタッフ



今月の豆知識

高齢者ホームヘルパーの増加

「平成27年度介護労働実態調査結果」(公益財団法人介護労働安定センター)によると、ホームヘルパー(訪問介護員)のうち、60歳以上の割合が36.4%を占めることがわかった。40歳未満の割合は15.4%である。60歳以上の割合は、平成22年度の同調査結果の27.1%から約9%増えている。

なぜこのような傾向なのか。1つには、ホームヘルパーの大半が非常勤の時間給制で働いていることが挙げられる。介護の仕事を求める若者は時間給制の多いホームヘルパーではなく、介護職員などフルタイムの月給制の仕事を求める傾向にある。調査結果によると、訪問介護員の賃金支払形態の78%は時間給制であり、介護職員は37.8%という数字が出ている。

一方、この非常勤の仕組みが、体力や健康の制約上、長時間ではなく短時間働くことを希望している高齢者などに向いているという指摘もある。また、家事などの経験が生かせるという事情も大きい。

厚生労働省が今年発表した推計では、2020年代初頭に介護関連職種が約25万人不足するという。新たな人材の確保とともに、高齢者のホームヘルパーの活躍も期待されている。

The Nutrition & Diet News より

施設よりお願い

1月に入り、インフルエンザウィルスは日本全国で猛威を奮いました。施設としては充分注意して参りましたが、数名の利用者様、職員に感染が確認されました。直ちに感染対策のマニュアルに従い対処し、大事に至る事はありませんでしたが、皆様には多大なご迷惑をおかけいたしました。

今後もまだまだ注意が必要ですので、ご面会の際には以下の点にご注意いただくことをお願いいたします。

- ①面会時間はできる限り短時間をお願いいたします。
- ②ご家族にインフルエンザ陽性の方がおられる場合はご面会をお断りいたします。
- ③ご面会の際は、マスク着用・手指の消毒・微酸性水の衣服への噴霧をお願いいたします。
(受付、各フロアの出入り口に用意してあります)
- ④中学生以下のお子様のご面会はお断りいたします。



感染対策委員会

今月の行事

- | | | | | |
|----|------------------|---------|--------|---------|
| デイ | お誕生日会 | 2/1(水) | 2/7(火) | 2/16(木) |
| | おやつバイキング | 2/25(土) | | |
| 2階 | 節分とお誕生日会 | 2/3(金) | | |
| 3階 | お誕生日会 | 2/18(土) | | |
| 4階 | なつかしい遊び(1ヶ月を通じて) | | | |
| 5階 | ホットケーキ作り | 2/14(火) | | |
| 6階 | 焼き芋大会(リベンジ編) | 2/14(火) | | |



移動美容室「クランチケア」さんがいつもの杜に來ます。

2月 27日(月)



ご希望の方は各フロアスタッフまで!!

いつもの杜新聞では、皆様のご意見や投稿など募集しております。
皆様と一緒に楽しい紙面づくりをしていきたいと思っております。皆様のおイディアお待ちしております!

〒414-0002 伊東市湯川 288番地9
「いつもの杜新聞」編集部 まで

電話 0557-35-4165
FAX 0557-35-4101

